



# 1村1自然エネルギー プロジェクト

平成30年7月30日



団体名 氷風穴の里保存会

職 氏名 会長 前田 富孝 印

氷風穴の里保存会は、信州の自然エネルギー資源を活かした「1村1自然エネルギープロジェクト」を以下のとおり推進しています。

区 分	摘 要
取組の名称	風穴の効果的利活用
取組の主体	住民や活動に賛同する個人、団体等
取組の構成団体名 (複数の者で構成する場合)	氷風穴の里保存会
普及する自然 エネルギーの種別等	地中熱(風穴)
取組の目的	風穴を活用した食品冷蔵貯蔵、地域資源としての活用・保存、環境教育等への活用など
地域関係者との協働 の内容	観光振興として観光案内
プロジェクトの部門	① <u>地域づくり</u> 、②ソーシャルビジネス、③開発研究、④その他(場作りなど)
取組(事業)の段階	① 構想段階 ② <u>実施段階</u> ③ 発展段階
取組の概要	風穴から出る冷気を利用した地元産食料品の貯蔵所の整備と活用、来場者が冷気を体感できる体感風穴の整備
事務局担当者の 連絡先	担当者 氷風穴の里保 氏名 前田 重雄 所属 存会 TEL 0267-22-6136 email m.juyu0825@xb4.so-net.ne.jp
備 考	

注) 変更登録申請を行う場合は、変更箇所を下線を引いてください。



## 別紙2

## 1村1自然エネルギープロジェクト概要書

区 分	内 容
取組の内容	<p>氷区の風穴は 300 年以上前の江戸時代から氷の保存から始まり、明治時代には各地から依頼された蚕種貯蔵により蚕糸業に大きな役割を果たしてきた。現在では、日本酒の貯蔵、農産物、漬物、花きなどの保存に利用されている。</p> <p>昭和初期には、電気の普及により衰退をした歴史があるが、エコが見直される中、天然冷蔵庫としての価値を見直されている。</p> <p>地域観光においても、様々な年代に興味の湧くような広範囲に広がる風穴群として観光に適している。</p> <p>各風穴の特徴や役割を持たせ利活用できるよう整備したい。</p>
取組を行うコミュニティの区域	氷区集落内に存在し、氷風穴一帯を区域とする
構成員の役割	<p>会長 1 名、副会長 1 名、事務局 2 名、幹事と顧問は若干名</p> <p>現在は、幹事 4 名、顧問 2 名</p>
現に活動しているかの有無	活動している
活動の成果等の帰属	<p>風穴に関する学習会の開催、周辺に自生する植物講演会</p> <p>他風穴との交流事業、昨年は全国風穴サミットの開催</p>
普及推進体制	<p>経年により破壊してしまった風穴が多数あり、未整備であるが、長野県地域発元気づくり支援金事業を活用し、順次、整備を行っている。本年度は 6 号風穴を復活させ、地元農産物を保存予定である。</p> <p>また、他風穴へ視察に行き、懇親を深め、利活用について交流したい。</p>
取組の有効性	風穴への関心は高い
継続性及び発展性	300 年の歴史を今後も継続し、後世に伝えていく
関係法令の手続き状況	-
団体設立年月日	H28 年 2 月 7 日
ホームページ	<a href="https://fuuketsu.wixsite.com/koori">https://fuuketsu.wixsite.com/koori</a>
備 考	

添付書類 ①組織の規約（市町村の場合は不要）、②プロジェクトの概要書（別紙）、③構成員名簿、④取組の内容の分かる資料（写真等）

注）変更登録申請を行う場合は、変更箇所を下線を引いてください。

